

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
1	子ども 労働	I am a child! ー働かされる子どもたちー ・国際労働事務局 (55分)	2000	児童が半奴隷状態のもとで危険な作業に酷使されるという人権侵害がいまだに世界各地で行われている。今日、世界が取り組むべき最も重要な課題の一つであるにもかかわらず、その実態は厚い沈黙の壁に囲まれている。このビデオはその壁をうち破ろうとする試みである。
2	子ども 労働	STOP CHILD LABOUR ・(株)日本ビデオニュース (32分)	2000	児童労働の原因や、有害で搾取的な仕事の内容、児童労働の実例と起こりうる被害等を明らかにし、国際的な対策、児童労働に関するILO条約などを紹介する。また、教育の役割や問題点、児童労働を防止するための教育制度の改善策にもふれる。
3	人権全般	ヒューマンライツ・シンフォニー ・(株)日本テレビビデオ (40分)	2000	基本的人権の世界的基準となっている「世界人権宣言」の重要性と、我が国の人権を保障するため様々な活動を行っている法務省の人権擁護機関の役割について、辰巳琢郎と一緒に考えていく。
4	人権全般	世界中の全ての人のため ー世界人権宣言のできるまでー ・国際連合広報センター (30分)	2000	「人権」という考えがどのようにして生まれてきたのか。また、真に普遍的な宣言文を作成するため、国際社会が言葉、文化、そして冷戦の障壁をどのように乗り越えてきたのか教えてくれるドキュメンタリー。50年も埋もれていたインタビューや貴重な映像の数々が収録されている。
5	その他 人権研修	ワークショップは技より心 ・(株)若竹まちづくり研究所 (26分)	2000	参加型学習は近年人権教育で積極的にとりいれられている学習方法の一つです。この学習の進め方を、プログラミング及び会場づくりからはじめ、「似顔絵他己紹介」「旗上げアンケート」「ロールプレイ・ディベート」の3つの手法について具体的な事例にそって展開する。
6	人権全般	国際人権を知っていますか ー国連と市民のとらえ方ー ・(財)アジア・太平洋人権情報センター (24分)	2000	国際連合の発足後、半世紀にわたる活動によって発展させてきた「国際人権」について学ぶ。
7	女 性	自立をめざして ーアジアの女性たちと子どもー ・(財)アジア・太平洋人権情報センター (30分)	2000	アジアの経済的社会的な自立を目指し、人間の尊厳を回復するために努力している女性たちと、女性により子どもたちが力強く生きる姿を通してアジアの人権を考え、アジアと日本の関わり方を考える
8	人権全般	日本の国際化と人権 ー違いを認めあう地域社会をー ・(財)アジア・太平洋人権情報センター (25分)	2000	在日外国人は、国籍、民族だけでなく歴史的背景や法的地位も異なるが、同じ地域社会の住民であることを認めて共生する心と態度が強く求められている日本社会の国際化を進める主役である外国人に光を当て、日本社会の人権問題を考える。
9	その他	参加型学習「人権」 ーファシリテーターへの道しるべー ・(財)アジア・太平洋人権情報センター (30分)	2000	参加型学習は、近年人権教育で積極的にとりいれられている学習方法の一つである。この参加型学習をすすめるため、ファシリテーターの養成が求められている。このビデオでは参加型学習とファシリテーターの役割などを具体的な事例を通して紹介する。
10	同和(部落差別)問題	私たちと人権(職場編) ・東映(株)教育映像部 (29分)	2000	職場の一人ひとりがお互いの立場を尊重し、人権意識を高めてゆけば明るい楽しい職場になること。そのためにはどうすればよいか、私たちの意識や考え方についていろいろな角度から問題を提起する。

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
11	同和(部落差別)問題	私たちと人権(課題編)	2000	私たちの社会には、同和地区の人々に対する差別をはじめ女性や障がい者、外国人などに対する差別がある。これらの差別をなくすためには、自らの人権意識を問い直し行動していかなければならない。様々な角度から問題を提起している作品。
		・東映(株)教育映像部 (30分)		
12	同和(部落差別)問題	くらしの中の人権感覚	2000	差別の存在する社会では人権は守られず、幸せには生きられない。部落差別を解消するには、日々の暮らしの中で人権感覚を磨き、差別につながるものの見方考え方をなくしていく必要があることを訴える。
		・東映(株)教育映像部 (21分)		
13	人権全般	人権ってなあにく1>	2000	「人権」って言葉にすると堅苦しい。でも「これって変だな?」と疑問に思うことがきっとあるはず。そのきっかけは学校、友達、恋人、職場……。そんなきっかけを大人になっても忘れずに、でもそれに縛られることなく軽やかに生きている各界で活躍されている5人の方からのメッセージ。
		あなたへのメッセージ(入門編) ・(株)アズマックス (41分)		
14	女性	人権ってなあにく2>	2000	この作品では、女性の人権問題の背後には「ジェンダー」が深く関わっていること。そうした立場で活動する人々を、2人の若者の目を通して紹介する。21世紀に向けて、特に若い世代の人が自由に自分らしく生きる生き方のヒントとなるような作品。
		ジェンダーフリー(女性編) ・(株)アズマックス (25分)		
15	同和(部落差別)問題	がんばれ!青春先生	2000	竜馬は型破りな小学校教師。義雄と武の喧嘩の原因が差別落書だと知る。子どもたちの発案で芝居をつくろうとするが、一部の父母に反対され弱気になる。しかし、武の父や校長の理解に励まされクラス全員で取り組む中で様々な問題を克服し、児童と一緒に歩いて行く。
		・東映(株)教育映像部 (54分)		
16	同和(部落差別)問題	地域改善対策の歩み(事業編)	2000	部落差別解消に向けての基本的な事柄について説明するとともに、地域改善対策についての一層の理解と認識を深めることをねらいとしている。
		・東映(株)教育映像部 (24分)		
17	同和(部落差別)問題	地域改善対策の歩み(啓発編)	2000	部落差別を解消するための啓発活動を描いた作品で、兵庫県の戦後からの取組を解説した作品。心理的差別をなくすため、県と市・町で役割を分担し協力し進めている行政の取組と、今後のあり方を示している。
		・東映(株)教育映像部 (26分)		
18	高齢者	空高く夫婦とんぼ	2000	長年連れ添った夫が脳卒中で倒れ、入院……。そして退院、リハビリ。みんなに助けられながら一生懸命介護するなかで、老夫婦は様々な発見をしていく夫婦のあり方、親と子、祖父母と孫とのかかわり、美しく老いることの意味を考える。
		・東映(株)教育映像部 (30分)		
19	高齢者	人生航路80年	2000	シルバー人材センターの仲間は全国各地でユニークな活動を展開している。その姿を通して、人生80年時代をどう生きるか、進んで社会に参加し、自らの生き甲斐を掴んでいくことの大切さを示す。
		・東映(株)教育映像部 (30分)		
20	患者	職場とエイズ	2000	職場にエイズ患者がいるらしい……。従業員の間に噂と恐怖がひろがる。彼らの反応や発言を取り上げながら、エイズに対する正しい知識と職場のあるべき姿を明快に描いていく。
		・東映(株)教育映像部 (16分)		
21	障がい者	はばたけ明日への瞳 (教育映像祭優秀作品)	2004	この作品は情緒障害児の勇二君という少年の心の優しさと、クラスの子どもたちの友情の美しさを描く笑いと涙、そして先生と子どもたちの心の通った作品。
		・共和教育映画 (51分)		

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
22	障がい者	とべないホタル(アニメーション)	2000	羽が縮んで生まれたためにとべないホタルと、彼を励まし、助けあう仲間のホタルたち。足が不自由で歩くことのできない妹のために、ホタル採りにやってきた姉と弟。子どもたちとホタルのふれあいを通して、やさしさと思いやりの大切さを描く。
		・共和教育映画社 (17分)		
23	同和(部落差別)問題	わかりあえる季節	2005	差別発言によって傷つけられた関係を懸命に修復しようとする高校生たちの姿を描く。「自分は差別していない」と思っている人たちの心の中にある差別性を気づかせる感動のドラマ。
		・共和教育映画社 (52分)		
24	高齢者	故郷は心の中に	2000	生活の中で、言葉を大切にしていますか。気づかぬうちに人を傷つけていませんか。同じ屋根の下に住む家族の中でも思い当たるのが。家を飛び出したおじいちゃんを追う少年。その行動を通して人間の心のやさしさとふれあいを描く。
		・共和教育映画社 (50分)		
25	同和(部落差別)問題	橋のない川	1993	舞台は明治・大正の奈良の農村にある被差別部落、小森。そこに生まれた主人公兄弟、誠太郎と孝二の成長を通し、真の人間の豊かさとは何かを問いながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いを描く。
		・ガレリア・西友 (139分)		
26	同和(部落差別)問題	アニメーション 菜の花	2001	昔々のお話。お上のおふれで差別を受けている村に、庄七という働き者の若者がいた。庄七の楽しみは酒を飲むこと。しかし、庄七たちは村の酒屋へ行っても敷居をまたぐことは許されなかった。この差別に対して庄七は業を煮やし、あることを決心した。
		・東映(株)教育映像部 (20分)		
27	女性	さわやかスーパーウーマン	2001	夫が過労死をしたため、幸子はスーパーへ働きに出た。そうしたパートの女性たちが職場で経験する様々な差別に気づき、不合理に立ち向かっていく姿を生き生きと描き、人権問題や女性の生き方を考える。
		・トキ映像プランニング (54分)		
28	同和(部落差別)問題	豊かな心を育む家庭	2001	部落差別を解消するには、一人一人が偏見や差別意識をなくし、心理的差別を解消することが大切である。本作品では、家族が互いに人格を認め合い、思いやりと優しい心を育み、明るい家庭を築いていくことが部落差別解消につながることを訴える。
		・東映(株)教育映像部 (24分)		
29	同和(部落差別)問題	言葉と差別	2001	時には、言葉はつづと化して人の心を叩き、時には鋭い刃物となって命までも奪う。「何気なく」発言したというが、人はその心の底に潜む差別の目に気づかない。
		・東映(株)教育映像部 (18分)		
30	同和(部落差別)問題	言葉と差別(Ⅱ)	2001	言葉は生き物である。「使ってはいけない」と押し込めたり、「別の用語を当てれば」と置き換えるだけでは、「言葉」と「差別」とのつながりを断ち切ることはできない。この言葉のもつ歴史や意味を問いただし、人権との接点を明らかにしていく。
		・東映(株)教育映像部 (23分)		
31	同和(部落差別)問題	言葉と差別(Ⅲ)	2001	言葉の言い換え問題を中心に、次の4つの視点、①差別語が使われてきた背景、②言い換えることの意味、③差別意識が差別語を生むこと、④差別語を使わない自分になることについて考えを深める。
		・東映(株)教育映像部 (23分)		
32	その他 銃規制	一分のすきもなく武装して	2001	このドキュメンタリーは、小型武器の不正な取引が広まり、容易に入手できる現状に焦点を当てたもの。何よりも憂慮されるのは、子どもたちがこのような武器を手に入れることができる現状である。
		世界にはびこる小型武器の現状		
		・国際連合広報センター (28分)		

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
33	女 性	21世紀はみんなが主役 男女共同参画社会基本法のあらまし ・(社)日本広報センター (23分)	2001	男女共同参画社会の実現は、21世紀の我が国の在り方を決定する大きな鍵となる。なぜ男女共同参画社会の実現が必要なのか、データに基づいて日本社会の現状を分析し、男女共同参画社会基本法の概要を解説する。
34	同和(部落差別)問題	メール ・東映(株)教育映像部 (54分)	2001	身に覚えのないことや同和地区の差別につながる中傷をインターネットの掲示板に書き込まれた女子高校生の精神的苦痛と、同級生や両親、周囲の大人たちの支えで立ち直っていく主人公の姿を描く。
35	外国人	トモダチ ・東映(株)教育映像部 (31分)	2004	主人公の女子大生と中国人留学生、日本の少年とベトナム人少年との交流の中から、文化の多様性を知り、それを尊敬すること、そして一人の人間として様々な違いを乗り越え触れ合うことの大切さを訴える。
36	女 性	翔太のあした ・東映(株)教育映像部 (54分)	2001	3部のオムニバス形式。学校、職場、家庭とそれぞれの場面で男女の意識の差を描き出す。相原一家と一緒に、男女共同参画社会の実現がどんな意義をもつのか考え、実現へ向けた行動力を育てていく。
37	その他 地雷	戦争の傷あと ・国際連合広報センター (31分)	2001	戦争が終わっても、深く大きな傷痕が残る。残された爆弾、地雷による身の危険、社会崩壊、そして人々の心の中に残された傷。このビデオは、戦争の傷痕から立ち直ろうとする市民たちのドキュメントである。
38	女 性	根絶!夫からの暴力 ・(社)日本広報協会 (27分)	2001	配偶者といえど暴力は犯罪である。内閣府の調査では、20人に1人の女性が夫からの暴力で命の危険を感じたことがあるという。DV法の制定を受け、このビデオでは配偶者暴力支援センターや保護命令制度を具体的な例で説明している。
39	外国人	夢の箱 ・法務省人権擁護局 (50分)	2001	結婚を機に日本で生活することになったタイ出身の女性を中心に、彼女と彼女の家族が出会う様々な場面を通して、一人一人が、互いの文化や生活習慣の違いを認め合い、理解していくことの大切さを描いている。
40	子ども 虐待	虐待から子どもたちを守るために 第一部 ドラマ「扉をあけて」 第二部 ドキュメンタリー 「それぞれにできること」 ・NTV映像センター 字幕入り (53分)	2002	近年、日本では、子どもに対する人権侵害である虐待が深刻化している。この作品の第一部では、児童虐待救済の状況をドラマで紹介しながら、問題を潜在化、深刻化させないためには当事者やその関係者だけでなく、地域での連携が不可欠であることを描いている。第二部では、児童虐待に関する情報や救済に対する取組を関係者のインタビューを交えながら紹介している。
41	外国人	人権ってなあに<3> わいわいごちゃごちゃ(在日外国人編) ・(株)アズマックス (34分)	2002	神戸市長田区と神奈川県川崎市を舞台に在日韓国・朝鮮人の民族差別と闘い、国籍による制限を撤廃する取組と、共に活動する日本人の姿を紹介する。「在日」の歴史も織りまぜ、「わいわいごちゃごちゃ」・・・街に暮らす様々な民族の人たちが共に生きていくことの大切さを探る。
42	同和(部落差別)問題	人権ってなあに<4> 被差別民が担った文化と芸能(部落編) ・(株)アズマックス (43分)	2002	能の最古の形態を今に伝える奈良坂の奈良豆比古神社の翁舞。観阿弥、世阿弥によって日本を代表する舞台芸能へと発展した能。また、中世以来、口伝で語り伝えられ、江戸時代に歌舞伎や浄瑠璃の題材となった説教節。大阪、奈良、浅草に被差別民衆が担ってきた芸能の歴史をたどる。
43	外国人	人権ってなあに<5> いっしょに歩こう(移住外国人編) ・(株)アズマックス (45分)	2002	80年代後半沢山の外国人が働く場を求め日本にやってきた。低賃金・社会保障なしの劣悪な労働条件、企業や地域社会での根深い偏見や差別。様々な人権侵害の中で外国人たちは自ら声を上げ、手を結び、日本社会の中で生きようとしている。そんな外国人をサポートする日本人。

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容		
44	子ども	人権ってなあに<6> いきいき生きる(子ども編) ・(株)アズマックス (35分)	2002	「子どもの権利条例」を子どもたちが参加してつくった川崎市。「自分達のやりたいことを自分達で・・・」中高生の居場所”ゆう杉並”の運営に携わる中高生委員。子どもの視点から身近な問題を考え情報誌を発行する大阪EFCの子どもたち。ビデオはそんな子どもたちが生き生きと活動している姿を追う。		
		忍たま乱太郎のがんばるしかないさ -よいと思ふことをおこなう-(小1~4) ・(株)東映教育映像部 (10分)			2002	野外学習で公園に出かけた忍たま3人組が、困っている人を助けたり、行列でのマナー、ゴミ捨てなどのルールなどを体験しながら学んでいく。善いことをするには勇気があることを伝える。
		忍たま乱太郎のがんばるしかないさ -あたたかい心でしんせつにする-(小1~4) ・(株)東映教育映像部 (10分)				
忍たま乱太郎のがんばるしかないさ -きまりを守って協力しあう-(小1~4) ・(株)東映教育映像部 (10分)	2002	約束事を忘れて自分勝手に行動してしまう忍たま3人組。食事当番となった日、とんだ失敗をしてしまうが、仲間たちの温かい協力でおいしいカレーが完成。周りへの配慮の大切さを伝える。				
おじゃる丸 ちっちゃいもの大きなちから (小1~4) ・東映教育映像部 (10分)			2001	テレビアニメで大人気のおじゃる丸が登場。おなじみ「シャク」を狙うアカネたちだが、作戦に失敗し、丸太の下敷きになり動けなくなった。そこへおじゃる丸に助けられたア리가仲間を連れてやってきて・・・。		
セクハラへの代償 ・(株)東映教育映像部 (24分)					2002	99年4月から施行されている改正男女雇用機会均等法に準拠。セクハラは絶対に許されないことをドラマ形式の中で警告する。セクハラをおこなった側は法で裁かれ、すべてを失うが、被害者の傷はそれでも癒えなかった。解説を交えながら、旧来の組織風土の改革を迫る。
障がい者の心 ・(株)東映教育映像部 (20分)	2002	健全者との接し方や社会生活の中で感じるさまざまな問題点について、障害をもつ人が自らの視点で語っている。障害をもつ人の思いを理解し、障がい者との接し方や手助けのあり方を学ぶ。				
幼い命の悲鳴を救うために ・(株)東映教育映像部 (26分)			2003	あいつぐ児童虐待が大きな社会問題になっている。多くの虐待は日常生活の内側で起こり、外部から適確に対処することは難しいのが特徴。児童虐待に気づいたらあなたならどうするか。キャプナ(児童虐待防止センター)を通じた取組の例をみる。		
あすに生きる ・(株)東映教育映像部 (35分)					2002	厳しい競争の中で忘れられがちな企業内の人権問題、(障がい者、女性、リストラ等)を改めて考えてもらうことによって、企業の中での社員同士の人権や、企業が社員を大切にすることの重要性を訴えている。
こむぎいろの天使 ・(株)プロデュースセンター (95分)	2002	故郷の自然が教えてくれた真実の友情と知恵の勇気。野山をかけまわる天使からのメッセージ。信州伊那谷の雄大な自然を舞台に、すがれ(地バチ)を追いながら野山をかけめぐる子どもたち。上伊那全市町村の全面協力で撮影されたふるさとシネマである。				

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
54	高齢者	へんてこなボランティア ・(株)東映教育映像部 (46分)	1998	読み書きができなかったために辛い思いをしてきた老婆の生活に生きがいがあった。3人の中学生から文字を教わったおかげで、念願の孫との手紙のやりとりも出来るようになったからだ。彼ら3人は、このふれあいの過程でボランティアの本質を学んでいく。
55	障がい者	目の不自由な人に出会ったら (株)東映教育映像部 (11分)	2002	目の不自由な人に出会ったら……。具体的な事例をドキュメントし、若者たちの疑似体験をとおして、バリアフリー社会を目指し、バリアを取り除いていこうという意識を高める。
56	障がい者	耳の不自由な人に出会ったら (株)東映教育映像部 (11分)	2002	耳の不自由な人に出会ったら……。具体的な事例をドキュメントし、若者たちの疑似体験をとおして、バリアフリー社会を目指し、バリアを取り除いていこうという意識を高める。
57	障がい者	車いすの人に出会ったら (株)東映教育映像部 (11分)	2002	車いすの人に出会ったら……。具体的な事例をドキュメントし、若者たちの疑似体験をとおして、バリアフリー社会を目指し、バリアを取り除いていこうという意識を高める。
58	子ども	内藤剛志の中学生トークライブ 全国中学生人権作文コンテスト入賞作品より ・岩波映像株式会社 (30分)	2002	このビデオでは、2001年12月に発表された第21回全国中学校人権作文コンテスト中央大会の入賞作品の中から数作品を選び、その作品を紹介するとともに、集まった中学生によるトークが展開されている。家庭や学校の人権について、理解を深めるための教材として活用できる。
59	人権全般	『あなたへのメッセージ』 人権ってなあに<7> (メッセージ編パート2) (44分)	2003	各界で活躍されている次の5人の方からあなたへのメッセージ。 東ちづる(女優)・川田隆平(薬害エイズ被害者)・星野昌子(国際ボランティア)・中坊公平(弁護士)・白井貴子(ミュージシャン)
60	患者	『風よ雲よ伝えてよ』 人権ってなあに<8>(AIDS編) ・(社)神奈川県人権センター (38分)	2003	HIV感染者は世界で4000万人、AIDSによる死者は毎年300万人に達している。AIDSの正しい知識の普及や啓発を通して根深い差別と闘い、感染者とともに歩む人権情報センターの若者たちの活動を紹介する。
61	人権全般	『私自身を見てください』 企画：人権啓発ビデオ制作委員会 ・(社)部落解放・人権研究所 (27分)	2001	私たちの暮らしの中にある身近な固定観念・ステレオタイプ・偏見をドラマと解説部の2部構成で問題提起しています。人権研修・ワークショップでの活用に適した新しいタイプのビデオ教材。
62	女性	『心ひらくとき』 企画：法務省人権擁護局 ・(財)人権教育啓発推進センター (55分)	2003	入社7年目の新聞記者あすか。同僚の松島と2年前に結婚し、仕事では旧姓を使っている。新しく連載する「人権考」を準備中に自分の妊娠を知る。男女差別や結婚差別の取材をする中で世間やあすか自身の生き方について考える
63	障がい者	『風のひびき』 企画：法務省人権擁護局 ・(財)人権教育啓発推進センター (54分)	2003	奈緒は聴力に障害があるが一人で暮らし、手話ができるホームヘルパーとして働いている。恋人の両親が二人の結婚を認めてくれるかどうか。働きながら様々な現実を体感し、悩みながらも心のバリアフリーを信じて前向きに生きる主人公の姿を描く。
64	同和(部落差別)問題	『誇り高き男』 企画：法務省人権擁護局 (財)人権教育啓発推進センター ・全日本同和対策協議会 (56分)	2003	新卒でエリート意識の強い主人公が配属されたのは、期待とは裏腹に地方の小さな営業所。この町で主人公を中心に繰り広げられる人間ドラマは、傍目にはおもしろおかしく映るが、偏見や差別がいかにかげりかき行為であるか、笑いの後にズシリと残る。

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
65	外国人	『この街で暮らしたい』	2003	今後ますます国際化が進む中で、日本人と外国人がお互いに違いを認め合って、共に生きていくことができる社会を築いていくことが求められている。この作品では、入居拒否の例をもとに外国人の人権について考えていく。
		ー外国人の人権を考えるー		
		企画：法務省人権擁護局		
		・(財)人権教育啓発推進センター		
		(32分)		
66	高齢者	〈文部省選定〉	2003	健康な老後を送りたい。だが、現実はどうであろうか。高齢化社会に向かいつつある今日、介護を受ける老人、それを支える家族。明日はわが身であることを考えれば、お年寄りを大切にすることは当然である。
		『明日はわが身』		
		ー老人介護と助け合いー		
		・共和教育映画社		
		(30分)		
67	障がい者	泣いて笑って涙して	2003	人々の温かい思いやりに感謝して・・・。今日も車いすが街を行く・・・。車いすの女性があき缶を集め、お年寄りに車いす100台を贈った。心あたたまる実話の映画化。
		『ポコアポコ』		
		(教育映像祭最優秀作品)		
		・共和教育映画社		
		(53分)		
68	障がい者	『あき缶が車いすに』	2003	数人の生徒からはじまったあき缶集め。そして全校生徒と地域の人々の善意が車いすに。中学生がボランティア活動から学んだ奉仕と勤労の精神をドキュメンタリーで描く、あたたかい感動のドラマ。
		・共和教育映画社		
		(22分)		
69	同和(部落差別)問題	〈文部省選定〉	2003	キャリアウーマンとして働く女性と、幼い子どもをもつ母親が同和(部落差別)問題に直面し、日々の生活の中に誤った知識や偏見のあることに気づき、同和(部落差別)問題をはじめ女性差別、在日外国人差別などの人権問題を学び、差別解消のため行動していく人権学習の教材。
		『女性と子どもと母親』		
		・共和教育映画社		
		(30分)		
70	女性	『旅立ちの夏』	2003	父母の離婚が自分の就職に不利になるのではと悩む健一とその母は、担任の諸岡先生に相談する。諸岡は健一親子に、健一の希望する会社に入社したばかりの美華を紹介する。就職差別をテーマに、差別解消と人権尊重を訴える。
		・東映株式会社 教育映像部		
		(49分)		
71	女性	ー男女雇用機会均等法ー	2003	職場において、女性であるがゆえに受ける差別の具体的な問題点を示し、男女雇用機会均等法の改正に際して、積極的な男女平等促進案として提案された”ポジティブ・アクション”等の理念を分かりやすく解説する。
		『職場の男女差別をなくそう』		
		・(株)東映教育映像部		
		(28分)		
72	子ども	『親がかわれれば子どもかわる』	2003	父親は、息子が小学1年生の頃に書いた作文の一節を思い出していた。「欲しいものは何でも買ってくれる満点パパ・・・」。子どもが発するシグナルをどう読みとり対応したらよいか。こうした難しい問題に対する解決の糸口を示唆する。
		・(株)東映教育映像部		
		(26分)		
73	<欠番>			
74	高齢者	『雲が晴れた日』	2000	祖母の介護問題がきっかけで、様々な偏見や差別に気づき克服していく一家の姿を通して、「共生」、「人権」といった普段敬遠しがちな問題を、身近なものにしていく過程を感動的にえがいた作品。
		・東映株式会社 教育映像部		
		(53分)		
75	障がい者	児童劇映画	2003	生まれながら前足が不自由なラブラドル・レトリバー犬のギブと、その飼い主一家の愛と勇気の物語を実話をもとにしてえがいた感動の作品。思いやりの大切さ、命の尊さを訴えます。
		『身障犬ギブのおくりもの』		
		・東映株式会社 教育映像部		
		(39分)		

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
76	同和(部落差別)問題 障がい者	人権啓発アニメーション 『いのち輝く灯』	2001	奈津子は25歳のツアーコンダクター。恋人雅人の母親が同和地区出身ということで……。目の不自由な老人昭吉との交流。自ら交通事故で下半身不随の重傷を負い自暴自棄になる。雅人の献身に、奈津子の心に「いのちの灯」はとものだろうか。
		企画：北九州市、 北九州市同和(部落差別)問題推進協議会		
		・東映株式会社		
		(48分)		
77	同和(部落差別)問題	『贈られた湯飲み茶碗』	2003	陶芸家を志す青年が阪神大震災で被災した老女に贈った一つの湯飲み茶碗。そこから生まれたドラマの中で、青年が自らの差別意識に気づき、それを改め、真の人間関係を築いていく過程を、美しい丹波の風景の中で描く。
		・東映株式会社 教育映像部 (48分)		
78	同和(部落差別)問題	『ビッグタウン・ふたりの朝』	2003	君子は実習をしながら看護学校で勉強中の明るい娘。同和地区出身者だということは同室の加代子にも話してないのに、差別の影が忍び寄る……。大都会の病院を舞台に、みえない差別に立ち向かう君子。彼女が自立していく姿を爽やかに描いた青春ドラマ。
		・東映株式会社 教育映像部 (55分)		
79	患者	文部省選定・アニメーション 1994年教育映画最優秀作品賞 『金色のクジラ』	2003	「まっているよ、ゆういち！ 今、助けてやるからな」兄は自分の骨髓液を提供して、白血病の弟の命を救うために手術室に入っていきます……。骨髓移植をテーマにした岸川悦子原作のアニメ。兄弟愛と勇気、家族愛と友情で満ちあふれた感動の物語。
		・東映株式会社 教育映像部 (25分)		
80	女性	ジェンダーフリーな組織をめざして 『職場のセクシャルハラスメント』	2003	内容・ケース：女性の部下を頻繁に食事に誘う男性管理職 ・どのような行為がセクハラとなるのか ・セクハラをめぐる法律・規則 ・セクハラをなくすために
		①セクシャルハラスメントとは何か ・日本経済新聞社 (20分)		
81	女性	ジェンダーフリーな組織をめざして 『職場のセクシャルハラスメント』	2003	内容・ケース：新社会人の悩み ・セクハラの基本は相手への配慮で ・管理職・依頼主からのセクハラ ・セクハラを生まない断り方、断られ方 ・ジェンダー・フリーな組織をめざして
		②セクシャルハラスメントを生まない組織に ・日本経済新聞社 (20分)		
82	高齢者	ぬくもりの彩 (教育映像祭優秀作品)	2004	突然、傷害を持った高齢者との同居を余儀なくされた家族が、同和地区に住む青年との出会いをきっかけに、それぞれの同和地区に対する差別意識の誤りに気づき、人を思いやる心や家族のぬくもりを取り戻していく心の変化を描いた作品。
		(36分)		
83	同和(部落差別)問題	サインはストレート	2006	高校野球をテーマに、高校生たちが部落差別の解決を目指して立ち向かっていく姿を、明るく爽快なタッチで描き、同和(部落差別)問題への積極的な態度と実践力を育て、人権尊重の精神を基盤とした差別のない明るい地域社会づくりを目指す。
		(45分)		
84	<欠番>			
85	同和(部落差別)問題	心のどこかに	1997	人間はこの世に同じように生を受けながら、生まれた所や、住んでいるところによって差別を受ける。そんな不合理なことがあっていいのかと問いかける。
		(30分)		



## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
86	子ども 虐待	いのち輝くとき	2004	最近、深刻な社会問題となっているのが、親による子供への虐待である。特に、地域社会から孤立している核家族の親が、現代社会や家庭生活の中で様々なストレスを抱え込み、そのはけ口として抵抗できない子どもへの虐待を行っている場合が増えている。
		(30分)		
87	高齢者	おじいちゃん元気になってね	2004	近所で顔見知りの頑固じいさんと、公園をいつもきれいに掃除しているおばあさんが、入院してしまった。子どもたちはお年寄りを励ますためブラスバンドでお見舞いに行くことにした。お年寄りたちは熱い涙を流して喜んでくれた。そして、翌日から、クラスの子どもたちみんなで公園を掃除するようになった。
		(47分)		
88	高齢者	がんばれまあちゃん (教育映像祭優秀作品)	2004	生まれたときから耳が聞こえなくて話も出来ない5歳のまあちゃんが、いじめやいろいろな障害にぶつかりながら温かな家族に見守られて成長していく姿を姉、かよの目を通して描いている。
		(48分)		
89	障がい者	ぼくに涙にはあわない 〈教育映像祭最優秀作品〉	2004	これは実際にあったことをもとにして作られた物語である。高校時代、ラクビーの試合中、不幸にも首の骨を折り、手足の自由を奪われながら、悲しみのどん底から新しい可能性に向かって、一つ一つ挑戦、前進していく一人の高校生の力強い感動の物語である。
		(50分)		
90	障がい者	ありがとうハーナ (教育映像祭優秀作品)	2004	車いすでハーナが走った。目の病気で暗く沈む少女励ます弟とハーナが少女の身代わりで車にひかれて重傷を負ってしまう。家族の温かい愛情を受け、障害を乗り越えて立ち上がるハーナの生命力に心を打たれた少女は、笑顔を取り戻していく。
		(動物愛護映画コンクール優秀賞) (47分)		
91	子ども	びょういんの木 (教育映像祭優秀作品)	2004	公害が原因で喘息になった岡村理君が、小学生のとき、大阪赤十字病院に入退院を繰り返しながら、自らの体験をもとに描いた絵本の映画化である。入院している人たちや医師や看護婦たちの心温まるエピソードが、病院にある大きな木と対話する形で詩的に描かれている。
		(54分)		
92	同和(部落差別)問題	風かよう道	2001	この作品は、古い因習にとらわれている主婦とその家族を通して、六曜、占いなどが差別意識を形成する土壌となっていることを提起しながら、今日的な問題であるコンピューターを悪用した差別事件も絡めて展開している。
		(35分)		
93	障がい者	ラストからはじまる	2005	少年の旅立ちは ムラの人々の出会いから始まった
		(53分)		
94	その他 男女共生	楽しい動物園へ 6人の女の挑戦	2004	市民はボランティアやNPOなどを通じ社会との積極的なつながりを求め、行政も市民との協働を必要とする時代。市民グループ「女目で大阪の街を創る会」の8年間の活動を通して、行政とのパートナーシップ、政策決定への参加、男女共同参画の実践を描いた作品である。
		(30分)		
95	人権全般	夢の約束 (教育映像祭優秀作品)	2003	飛び出そうとしているのに立ちすくむ若者たち。そんな彼らにも出会いがあり、愛が芽生える。自分らしく誇りを持って生きるには・・・。今 音楽も心も、一つに合わせて果たす夢の約束。
		(53分)		
96	同和(部落差別)問題	えせ同和行為排除のために	2004	ある日、会社から突然送られてきた同和(部落差別)問題に関する書籍。購入を強要され、思い悩む主任の神山。しかし、法務局で人権擁護委員に相談した神山は決然とした態度で臨む。
		(30分)		

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
97	人権全般	100ばんめのサル	2004	宝石のように光り輝く私たちの住む美しい地球。しかし、今、地球には核兵器がたくさんある。この恐ろしい核兵器が戦争で使われたら一瞬にして死の世界に変わる。私たち一人ひとりの小さな力でも地球を救うことができるということを、「100ばんめのサル」は教えてくれる。
		(17分)		
98	人権全般	消えさらぬ傷あと	2004	昭和20年、無差別空襲によって大阪の人々の尊い命が奪われた。空襲体験者の手記に基づくこの作品は、空襲で右腕を失った主人公の少女が、戦後、障害を克服して、力強く成長していく姿を描いている。
		火の海・大阪		
		(20分)		
99	人権全般	鬼の子とゆきうさぎ	2004	鬼の子と人間の女の子ユキとの不思議な友情の中から、私たちが忘れていく「やさしさ」や「おもしろい」が伝わる。
		(アジア太平洋映画祭参加)		
		(シカゴ国際映画第二位) (22分)		
100	人権全般	山に輝くガイド犬平治号	2004	ある日、くじゅう連山の登山口の長者原に抜け毛の子犬が現れ、人々になつた。地元の人たちは温泉で抜け毛を治してやり、「平治」と名付けた。平治は立派に成長し、くじゅうのガイド犬となって登山者の命を守り、多くの人々に親しまれながら14年の生涯を終えた。
		(教育映像祭優秀作品)		
		(28分)		
101	その他	プレゼント	2004	小学校4年生の優香は、同級生の美由紀の誕生日に手作りの写真立てをプレゼントする。それは美由紀のことを思って作ったプレゼントであったが、美由紀の気に入るものではなかった。
		(17分)		
102	高齢者	おばあちゃんありがとう	2005	差別で文字を奪われながらも、一生懸命生きてきたおばあちゃん。そんなおばあちゃんの生き方から人間として共に生きる喜びと輝きを取り戻した家族や周囲の人々がそれぞれ新たな生活へと旅立っていく。
		(52分)		
103	高齢者	たぬきのいる町	2004	山あいの美しい田舎町で、焼き物一筋に生きる頑固じいさんと、ものをつくる喜びを知る子どもたち。都会から遊びにきたトモコ、わんぱく少年五郎と勉が、おじいさんと家族の心のすれちがいを救う。
		(52分)		
104	障がい者	一人ひとりの心は今!	2003	エセ同和行為に怯えることなく、一貫としてき然とした態度で拒否し、また、障がい者問題を社内で行き届かせる社員たちの姿を描く。
		(34分)		
105	同和(部落差別)問題	おはようの音が響く街に!	2002	差別を受けながらも、希望を見だし、それを乗り越えて力強く生きる三世代の家族。一方、差別をしてはいけないことを知りながら、世間体にかたがた両親の心をただしていく高校生。
		(教育映像祭優秀作品)		
		(35分)		
106	同和(部落差別)問題	セピア色の風景	2001	妹の幸せを願っていた兄。それは日高川でつながっていた運命の糸だった。差別の厳しさを父から学んだ淳(中学生)は、明日に向かって「21世紀は僕らの時代だ・・・」と力強く叫ぶ。
		(教育映像祭優秀作品)		
		(55分)		
107	外国人	愛は海より深く	2004	サンコンは語る「僕の肌黒いでしょう、肌の色隠せないの」「僕 思うの、心の問題が差別をなくしていくの」「だって、同じ地球に住む人間だもの」
		(教育映像祭優秀作品)		
		(55分)		
108	<欠番>			
109	人権全般	アニメ	2004	JR渋谷駅、待ち合わせ場所として賑わうハチ公の銅像前。半世紀以上も前のハチ公の物語は、日本人にとって「永遠の愛の物語」である。現代の子どもたちにも、ハチ公と人間があたたかくふれあう感動のドラマを語り継ぎたいものである。
		ハチ公物語		
		(18分)		

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
110	人権全般	日本昔ばなし	2000	語り継がれる日本民話の感動の物語。いじめと差別の中、苦境にもめげず、力強く生きた鉢かつぎ姫の物語は、今の時代における親子の関係と人権問題について語り合える作品
		鉢かつぎ姫		
		(34分)		
111	人権全般	こぎつねのおくりもの (アジア太平洋映画祭参加) (教育映像祭優秀作品)	2004	お地蔵さんに化けたら「おだんご」をもらえることを覚えた三匹の子ぎつねが、お供えをしているおばあさんの大切な写真を破ってしまったことから始まる、人間と子ぎつねたちのふれあいを描いたアニメである。
		(30分)		
112	こども	セツちゃん	2004	高木家は父・雄介、母・和美、娘・加奈子の3人家族。ある日、加奈子が、いじめにあっている「セツちゃん」という転校生について話し出した…。
		(34分)		
113	こども	くもりのち晴れ	1998	いじめによって言葉を奪われていた幸子が、文化祭の主演に選ばれた。先生や加奈子たちの励ましを受け、幸子は自分を表現する勇気を持ち始める。劇ができあがるにつれ、ゆがんだ形でしか自分を表現できずにいたいじめグループも、次第に心を開き始める。
		(40分)		
114	人権全般	うちへおいでよ	2004	介護で気が休まらない妻。息子がいじめられたとわめき立てる母親。仕事が忙しい夫。親の価値観に反発する娘。そして…。自分の立場で手一杯になり、互いに傷つけ合ってしまう。互いに理解しようと心を合わせたとき、互いに尊重し合えることに気づいていく。
		(55分)		
115	こども	純がくれた命	2004	たび重なるいじめに耐えかねた健一(中1)は自殺を図るが、かろじて命を取りとめる。入院先で同室になった純(中2)は、難病に冒されていたが、夢に向かって生きていた。ひたむきに生きた純の姿は死にたいと考えている健一に深い感銘を残す。
		(20分)		
116	人権全般	こころの架け橋	2004	森を守り、森と共に生きる老練な作業員・朝彦と、そこで働く都会育ちの青年の交流。その周囲の人々の心模様を描きながら親子問題を基調に人と人が心を通わせ合うすばらしさを訴える。
		(50分)		
117	同和(部落差別)問題	君に心のパス FROM MY HEART	2004	尊敬する先輩がラグビー部の監督をしている高校に教育実習に行くことになった国友は、早速、部活動参加の許可をとったのだが、チームプレイが不可欠であるにもかかわらず、一人の部員が監督に反抗的な態度をとり続けているのに気づく。
		(55分)		
118	こども	元気をありがとう	2006	剣道大会に出場する小学5年生の江口誠と八木稔は同じクラスでライバル同士。大会が近づいたある日、市のコンクールに出品される誠の粘土細工が壊される。故意ではないが、壊したのは稔だったことから…。
		(118分)		
119	人権全般	おじいちゃんの花火	2004	交通事故で両親を失い、自らも障害を持つようになった中学生・百合子は、未だあったことのない祖父に会うため旅に出る。隅田川の花火を背景に人と人とのつながりの大切さを描く。
		(25分)		
120	人権全般	二匹の猫と元気な家族	1998	神戸の震災で、ともに生きることの大切さを知った春野家の人々と二匹の猫。引っ越して来た東京で、新しい生活や身近に起こるいじめや差別にとまどいながらも、それを乗り越えていくためには、まずお互いをよく知り、認め合うことだと認識する。
		(25分)		

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
121	人権全般	マイ・プロジェクト (60分)	2004	企業の中での様々な人権問題を、一人一人がどうすべきかを考えることと、人権尊重の大切さをオムニバス形式のドラマを通して描く。
122	人権全般	陽だまりの家 (42分)	2004	「共生」とは何か。母子家庭の奈々恵と娘の千鶴、一人暮らしの老女、秀子。彼らのふれあいを通して真の共生の姿を見ていく。個性の違いを認め合い、互いに尊重しながら寄り添うとき、人と人の間に陽だまりのような温かさが生まれる。
123	人権全般	おじいちゃんのトマト (31分)	2004	わずかな畑でトマト作りに精を出していた祖父が突然倒れたことから、貴志の家庭に波風が立ち始める。しかし、体の不自由な祖父の生きることへの情熱や考え方に触れるうち、貴志は生命の尊さや人を思いやる優しさに気づいていく。
124	人権全般	山本家の場合 (30分)	2001	日頃気づかないままに人を傷つけていることを、男女平等・仏滅・鬼門・縁談と釣書・親子の友情など、人権ショートストーリーで振り返り、話し合う材料とする。
125	人権全般	私たちの人権宣言 転校生はおばあちゃん!? (50分)	2004	中学2年生のクラスに74歳のウメおばあさんが転校してくる。ある日、みちるたちは、ウメさんの戦争時代のつらい体験と「勉強がしたい」という夢がかなえられずに亡くなった幼なじみの話を聞く。
126	女性	元気にチャレンジ (25分)	2004	求職活動を始めるが、不採用になった主婦は、「再就職支援セミナー」に参加し、社会へ再チャレンジを目指す仲間が大勢いることを知り、勇気づけられる。
127	女性	根絶! 夫からの暴力 (30分)	2004	配偶者といえど暴力は犯罪である。このビデオは「配偶者暴力防止法」が改正されたことを受けて、No.38ビデオの改定版である。
128	患者	未来への虹 「ぼくのおじさんはハンセン病」 (30分)	2004	正太は、いとこの香奈と、国立療養所多摩全生園に住む平沢さんにお使いを頼まれる。初めて訪れる全生園がどのようなところかわからない正太は、平沢さんの容姿に驚き、戸惑いを覚える。そんな正太に平沢さんは語りかけます。
129	人権啓発	めばえの朝 (30分)	2006	新しい生命の誕生を控えた家族と、その周りの人々のふれあいや葛藤を通して、「相手を理解すること」、「尊重し合うこと」、そして「自分の問題として行動すること」の大切さやすばらしさを描いた作品である。
130	子ども	かあちゃんの海 (51分)	2006	潮風の吹く日本海の小さな漁村を背景に貧しくとも明るく、たくましく生きるかあちゃんと子どもたちの姿を描く児童劇映画
131	その他	人権に向き合うための6つの素材 (27分)	2006	身近な人権問題を考えていく素材として、指針の中から6つの課題を取り上げている。1. 男と女(DV) 2. 老いと尊厳(高齢者) 3. 共生(障がい者) 4. 正しく知る(報道被害、HIV感染者等、同和(部落差別)問題)
132	犯罪被害者	犯罪被害者の人権を守るために (33分)	2006	犯罪被害者やその家族の人権が、社会的に重要な課題となっています。被害者の現状を広く伝え、人権について、身近な問題として描かれている。
133	その他	子ども安全・安心大作戦 (14分)	2007	子どもたちを犯罪等の被害から守るためにどう取り組んだらよいかを「子ども編」「家庭編」「地域編」の3編に分け、分かりやすくポイント毎に提示している。

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
134	その他	桃色のクレヨン	2007	人権意識の希薄化が危惧されている中で、人権意識を「かけがいのない命」ととらえ、「思いやりの心」を大事にすること、この大切なことに気付かせてくれる。子どもも大人も一緒に鑑賞できる作品である。
		(28分)		
135	障がい者	心をむすぶ愛のハーネス	2007	全盲の小百合さんと盲導犬カンナが5キロのロードレースに挑戦。みごと「走り抜いた」ことで、多くの人々に勇気と希望を与えた。力強く生きる小百合さんとカンナの感動物語である。
		〈教育映像祭最優秀作品〉 (55分)		
136	その他	かおるちゃんの昆虫日記	2007	小さな生き物から、自然の大切さを学ぶ昆虫大好きな感動ドラマ。本州最南端に近い和歌山県古座川町に住む、6000匹の昆虫を採集博士といわれている辻かおるちゃん(12歳)の物語です。
		(35分)		
137	その他	日本昔ばなし	2007	三年三月も寝てばかりいた若者が、水のとぼしい村に幾山も越えた湖から水を引く決意する。初めは手伝わずに誰もが眺めるばかりだったが、やがて一人二人が手伝い、ついには村中の人たちが総出で水路を切り開く。何事も皆で力を合わせれば出来る事に気づくという物語である。
		三ねん寝太郎 (教育映像祭優秀作品) (40分)		
138	同和(部落差別)問題	大地の母 きくゑ	2005	差別を乗り越え、人々の温かい心に支えられながら生き抜いたきくゑ…。生活苦から考え出されたうどん作りが、思わぬところで地域社会に役立つことになり、80歳すぎた今でも、きくゑの活動はとどまることを知らない感動の作品である。
		(32分)		
139	高齢者	老いを生きる	2007	誰もが通らなければならない問題を自分のこととして捉え、日常生活の中で高齢者に対するやさしさや思いやりの心が、態度や行動に表れるような人権感覚を身につける作品です。
		(教育映像祭優秀作品) (35分)		
140	同和(部落差別)問題	第1巻	1999	埼玉県において実施された、被差別部落に対するアンケート結果を検証する。古代よりあった階級制度について。
		部落差別のおこり以前を考える (21分)		
141	同和(部落差別)問題	第2巻	1999	江戸中期におけるばく幕藩制度と被差別身分について。
		部落差別のおこりを考える (22分)		
142	同和(部落差別)問題	第3巻	1999	明治の部落解放と現在の差別問題
		部落差別解消への歩みから考える (23分)		
143	同和(部落差別)問題	日本の歴史と部落問題	2001	基本的人権・原始社会・古代社会・中世社会・中世被差別民の生活文化・近世社会と部落の成立・近世部落の役目と仕事・近世部落の生活と文化・差別の強化と差別思想・差別への闘いと解放思想
		第一巻・前近代編 (50分)		
144	同和(部落差別)問題	日本の歴史と部落問題	2001	明治維新と解放令・自由民権運動・日本資本主義・近代天皇制・米騒動・水平社の設立と運動・融和施策と運動・15年戦争と部落
		第二巻・近代編 (50分)		
145	同和(部落差別)問題	日本の歴史と部落問題	2001	戦後民主改革と部落解放運動・オールロマンズ事件と行政闘争・団体審議答申と同和行政・身元調査と人権啓発・部落地名総監と差別事件・えん罪と差別眼同和字儀容と市民活動・同和教育の展開・反差別国連連帯・部落解放の展望
		第三巻・現代編 (50分)		
146	同和(部落差別)問題	部落の心を伝えたい(第1巻)	2002	部落のなんで読み書きできへんねん…学校いかれへんから…何で学校いかれへんねん…お金無いからです。何でお金ないねん…仕事ないんです。何で仕事ないねん…。そこに部落差別がある。差別の中で生きてきた吉田小百合さんの講演記録
		更池の語り部・吉田小百合 (30分)		

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
147	同和(部落差別)問題	部落の心を伝えたい(第2巻)	2002	江口いと、1912年生まれ、87歳。解放ののぞみに生涯を賭けつづけるいとさんの著「荊を越えて」の人生を克明に描いた本作品は、二十世紀の掉尾を飾る人権ドキュメンタリーである。3代にわたる差別を経験してきた江口いとさんの実話である。
		人の値うちを問う (30分)		
148	同和(部落差別)問題	部落の心を伝えたい(第3巻)	2002	松村智宏さん、1957年生まれ、43歳。顔の見える教師として子どもたち中に飛び込み、人間を育てることを決意した松村さんの姿を追う。
		あした元気になあれ (30分)		
149	同和(部落差別)問題	部落の心を伝えたい(第4巻)	2002	二十一世紀の人権文化の思想的原点である「水平社宣言」その精神を清原隆宣さんは、「水平のものさし」の見直しという。人はなぜ平等になれないのか、「水平社宣言」の核心を描いたノンフィクション作品。
		人の世に熱と光を (30分)		
150	同和(部落差別)問題	部落の心を伝えたい(第5巻)	2005	あらゆる差別をなくしたい、森口さんは、その果てしない闘いに生涯をかけている。現在、徳島県の派遣教育主事としてエネルギーに語りつづけている。
		峠を越えて (30分)		
151	同和(部落差別)問題	部落の心を伝えたい(第6巻)	2005	世代を超えて伝えなければならない強い思いがある。川口泰司さんは、26歳、その若さあふれる実践と講演活動から、人権文化の明日が見えてくる。
		差別っていったい何や (30分)		
152	同和(部落差別)問題	部落の心を伝えたい(第7巻)	2007	2004年自力自闘でつくり上げた「やさしい里」は解放運動50年に及ぶ森田さんの集大成の場。人間の尊厳を求めて、その貧しく苦しい生い立ちから学び、人の出会いや長い闘いの中で身につけた理論と実践の後に、成果という大きな足跡が遺っている。
		人間の尊厳を求めて (30分)		
153	同和(部落差別)問題	だれもが幸せに	1987	文久二年、静岡県のある藩に、差別扱いをした事例の記録が残されている。では、現在の同和(部落差別)問題はどうかになっているのかを検証する。
		—今 同和を考える (22分)		
154	同和(部落差別)問題	同和(部落差別)問題・これからの課題	2002	同和(部落差別)問題の今を見つめる。「同和対策事業」の33年間について、何が変わり何が変わらないのかを検証する。
		(28分)		
155	同和(部落差別)問題	同和対策の成果とこれからの課題	2006	同和(部落差別)問題を振り返り、同和対策事業の成果とこれからの課題について考える。
		(26分)		
156	同和(部落差別)問題	新しい世紀にむけて 同和行政	1999	同和行政、特別特別対策から一般対策へ。人権教育啓発推進センター理事の宮崎繁樹氏と西日本新聞の稲積謙次朗氏のトークを中心に同和施策を語る。
		—特別対策から一般対策へ— (28分)		
157	同和(部落差別)問題	今でも部落差別はあるのですか?	2005	同和地区の外で再生産される偏見・差別と忌避する気持ちという今日的な問題について考え合う作品
		—マイナスイメージの刷り込み— (38分)		
158	同和(部落差別)問題	新時代へのステップ	2000	これまでの同和行政の成果をふまえ、まだ残っている差別意識についての取り組みを紹介している。
		同和行政の転換期 (29分)		
159	同和(部落差別)問題	いま、部落を語る若者たち	2004	部落という属性を性別や国籍などと同じように受け止め自然に生きる若者たちの姿
		(27分)		
160	同和(部落差別)問題	冬のひまわり	1999	オリエンタルニットで働く英美は同和地区出身である。学生時代の恋人、片桐とはそのことが原因で別れた。ある日、偶然再会した。エリート会社員になっているはずだった片桐は、小さな障がい者の施設で働いていた。
		(55分)		

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
161	同和(部落差別)問題	私の質問状	1999	「営業課 滝川亜矢、4月1日付けを持って、営業課総合職を命ずる。」ドリーム不動産に入社して2年目。やっと念願かなった亜矢。そして、先輩の猪木健太郎とコンビを組み、順調なスタートを切ったかにみえたが…。
		(32分)		
162	同和(部落差別)問題	根っこのルール	1998	ルールとは、人がともに生き、何かをするとき必要なもので、法律などの決まり事だけでなく、モラルやマナーもルールといえる。ルールは、平等が前提であるが、平等とは何かを問いかけている。
		人権と同和(部落差別)問題 (37分)		
163	同和(部落差別)問題	残照の中で	2000	病を機に「自分は幸せだったのか・・・」「真実に生き得たのか・・・」と思い悩み始めた大企業の会長、速水は、自らの人生を検証しようと、40年ぶりに故郷の土を踏んだ。40年前、速水が恋人と別れ故郷を離れたのは…
		(55分)		
164	人権全般	若い波紋	1998	高校生の恵は、転校生や、ボランティアをしている友だち、テレビの仕事をしている兄との関わりの中で、人権について考えさせられることがあり、学校で人権研究会を立ち上げることにした。
		(57分)		
165	同和(部落差別)問題	アニメ にんげんの詩	1990	部落差別問題に直面することになった18歳の少女ミツコが、その差別の根源を求めて、時空を越えた、幻想的な旅を続ける姿を通じて、私たちの周辺にまかり通っている差別が、いかにいわれなきものであるかを明らかにしていく。
		(26分)		
166	同和(部落差別)問題	アニメ きずな にんげんの詩 パート2	1993	江戸時代に確立された身分制度に夜部落差別は、21世紀を迎えようという現代もなお、社会的事実として残っている。部落差別の典型である結婚問題を取り上げ、いかに不当なものであるかを考える。
		(30分)		
167	同和(部落差別)問題	アニメ ふたりのタロウ	1993	小学校六年生のタロウは転校生のアキラを仲間はずしにした。不気味な風が吹き、江戸時代のタロウが現れ、人から仲間外しにされることがどんなにつらいことか、実際に体験させてやろうと言われ、江戸時代にタイムスリップする。
		(26分)		
168	同和(部落差別)問題	だんじり囃子	2005	同和地区に育った主人公が、地区に伝わる伝統文化を通して、人と人とのふれあう姿を描いている。小学校で差別した級友たちとだんじりを通じて心を通わせていく。
		(54分)		
169	同和(部落差別)問題	淳一よ！明日の空へ (54分)	2005	高校受験を前に、同和地区出身の義理の父と、医師である実の父との関わりの中で成長する主人公の姿を描く。
170	同和(部落差別)問題	そして出発 (教育映像祭優秀作品)	2006	直子は、高校時代の手紙によって受けた心の痛みとこだわりとを引きずったまま、恵美と再会。そして今、子どもの交通事故を契機に、部落の出身を隠してきた恵美の夫が、初めてそれを明かす…。差別による心の傷を抱えた2組の夫婦の交流と葛藤を中心に、人間としての誇りと偏見を取り払うことの大切さを描く。
		(54分)		
171	同和(部落差別)問題	ツインズ17	2005	雨が降れば川は濁流、同和地区は遊水池となり農作物は全滅。そこには恐ろしい差別の歴史があった。この差別の歴史を学んだ若者たちは、今、新しい時代を切り開こうとする感動のドラマ。
		(54分)		
172	同和(部落差別)問題	花咲く日	2006	田舎で二人暮らしの老夫婦、弟の結婚に反対するエリートサラリーマンの長男。家族の各人が人間の尊厳と差別の実態の中でその重要性を理解して同和(部落差別)問題を解決していく作品。
		(54分)		
173	同和(部落差別)問題	はるか素顔の19歳 (54分)	2006	キャディの主人公が同和(部落差別)問題に出会い悩むが、先輩や友人の誠実な生き方を学び勇気づけられる。

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
174	同和(部落差別)問題	雨あがり	2006	金融破綻が相次ぐ日本。銀行に勤める若者が上司の同和(部落差別)問題に対する間違った考え方に直面するが、正しく理解をすることで上司の考え方を正していく。
		(54分)		
175	同和(部落差別)問題	青春のヒューマンステージ	2007	「筑前竹槍一揆」の鑑賞により、自己の差別に気付く。
		(31分)		
176	同和(部落差別)問題	青空のように	2007	母親のたちの集まり「乙女の会」で差別的な発言があったことがきっかけで、子どもたちは楽しみにしていたバーベキューや芋掘り大会は中止になってしまった…。
		(47分)		
177	子ども	人に一番近いまち2	2007	不登校の小学生トオルの中に絶えずイライラさせる何か、それをトオルは「あいつ」と呼んでいる。「あいつ」の声が聞こえてくると、トオルの心は高ぶり乱暴になる。祖母に預けられ安らぎを得ていくが、祖母の入院でふたたび…。
		一緒に咲くよこびー		
178	同和(部落差別)問題	おーい	1999	実際に起きた差別事件をもとに無知・無関心が差別につながることを訴える。
		(45分)		
179	同和(部落差別)問題	さわやかに風吹く町	2007	渡辺家の長女明子は、同和地区生まれの男性との交際している。両親の反対や会社での中傷に悩んでいる。明子の両親は自分たちの中に差別意識や偏見があったことに気づく。
		(54分)		
180	同和(部落差別)問題	善良な人々	2003	差別は特別な悪意だけに根付くものではなく、誰にでも、日常の中にある、しかも善意の中に存在する。…家族の日常生活を舞台に、善意の中にある差別について問題提起をしている。
		(56分)		
181	同和(部落差別)問題	素顔の心で	2001	大衆食堂を主な舞台に、離婚した二組の男女、これから結婚しようとする男女が織り成すドラマである。調査会社に勤める主人公は部落差別と直面し、自分だけの幸せが本当に幸せなのか自問自答する。…素顔の心でみんなが手をつなぐためにできることは何かを考えさせる作品
		えびす食堂 幸せばなし		
182	同和(部落差別)問題	アニメ チェリーブラッサム	1992	友情や愛情の関わりの中で、差別と直面したときどうするかを問う。
		(42分)		
183	同和(部落差別)問題	見えないライン	2007	現実の社会が持つ矛盾を「学歴」「階層」「不平等」などをキーワードに、ドラマを機軸に実際にインタビューを交え、差別を社会全体の中に位置づけて考えた作品である。
		(55分)		
184	同和(部落差別)問題	アニメ 燃えろ!青春のかがり火	1993	晶子と誠一は、友人の紹介で知り合い、共通の趣味であるテニスを通して愛を育んできた。二人が結婚を意識したとき、誠一が暴力を振るう少年グループを注意したことから窮地に追い込まれていく。
		(30分)		
185	同和(部落差別)問題	輝ける日々へ	1994	同和地区出身のまさ子は、父を交通事故でなくし母子家庭である。生徒会長で、成績優秀であるが、大学には進学せずに就職を希望している。就職試験の当日、祖母は出身地のことで不採用になるのではないかと心配している…。
		(42分)		
186	同和(部落差別)問題	ドキュメンタリー	2001	健さんのプロポーズに屈託なく答えた美子さん。しかし家族の猛烈な反対と無理解な親戚のまえに、五年の月日が必要だった。しかも縁を切ると言われて…。まだ見ぬおじいさんに対し、長女は「私たちがいうことを認めてほしい」と語り出す。
		結婚		
		(33分)		



## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
187	同和(部落差別)問題	らくがき	2000	さつきと兄ときよの三人組は釣りに出かけた。乗り継ぎ駅の男子トイレで「ドウワノルナ」の落書きを見つける。人権を侵害した落書きだと気付いた三人組は、犯人捜しを始める。差別落書きに対してどう行動すべきかを学ぶ作品
		(35分)		
188	同和(部落差別)問題	風化からの告発	2000	1978年の部落地名総鑑事件から20年有余年。あの時の戒めを破り差別を商う調査会社。企業と市民の差別意識を鋭く問うドキュメント。
		(32分)		
189	同和(部落差別)問題	あかね雲	2000	このことを一体、何人の人が、本当に理解しているだろうか。往々にして私たちは知らぬうちに人を傷つけ、そのことさえ築かないことがある。誇り・やさしさ・たくましが込められた作品である。
		(53分)		
190	同和(部落差別)問題	太郎のかがみ	2007	鏡は太郎の心を映す。「ぼくの顔、笑ってる…ぼくの心も笑っています」純粋な子どもたちに同和(部落差別)問題を正しく理解し、差別といじめのない社会を。同和地区出身の先生が級友の差別について語り合う機会を与える話である。
		(56分)		
191	子ども	アニメ 夢、空高く	2002	中学二年生の真一は、成績優秀な生徒だが、一流高校や大学に入れという両親の期待に応えることが、心のストレスとなっていて、いじめの仲間に加わった。そんな辛い気持ちを唯一、理解してくれるのは、インターネットの「心の相談室」だった。
		(41分)		
192	同和(部落差別)問題	春をまつ雪	1998	家族に反対されながらも同和地区の青年と結婚し、差別発言を乗り越えていく佐枝子の姿を描く。
		(53分)		
193	同和(部落差別)問題	三月三日の風	1997	水平社誕生物語。全国水平社創立者の一人、西光万吉の半生を描いた作品。浄土真宗では、御仏の前では、すべての人が平等である。水平社という名前の「水」も常に平らで平等である。
		水平社誕生物語		
194	同和(部落差別)問題	そつとしておけば・・・	2004	「そつとしておけば自然に差別がなくなる」という考え方は、根強く存在している。部落差別の根本的解決の方向を問うドラマと解説がある。
		寝た子を起こすなという考え方		
195	同和(部落差別)問題	バースデイレストラン	2001	父の死により暮らし始めた場所が同和地区だと知り困惑する少女の姿を描く。自分の両親の離婚の原因が部落差別であったことを知り、差別と正面から向き合い乗り越えていこうとする。
		(30分)		
196	人権全般	絵のある町一	2002	ひまわり公園の中で、町に住む人々の本当のふれあいを求める紀子と、親と子の愛情を探す亜弥。外国人や同和(部落差別)問題などの差別や偏見、さまざまな本音が飛び交う。人権を身近な問題として考える。
		ひまわり公園で		
197	同和(部落差別)問題	アニメ 虹のかけ橋	2007	中学生の聡は転校して三か月も経っていないのにサッカーの活躍で人気者である。ところが、聡が部落出身であることがクラスみんなに知れ渡ったことから様子が・・・。
		(30分)		
198	子ども	アニメ 走れ、ジョン	不明	達也が愛犬のジョンと公園で遊んでいると、見知らぬ少年に出会う。翌日、その少年はぼくのクラスの転校生としてやってきた。ぼくは友だちになれそうな気がしたが、ふとしたことから、いじめが始まってしまった。ぼくはどうすればいいのだろうか。
		(24分)		
199	同和(部落差別)問題	川の約束	2002	豊かな自然をたたえる江の川流域には、差別と闘いながら、知恵と技で築かれてきた漁撈文化がある。川とともに生きてきた漁師の姿を通して部落差別の問題を考える。
		(28分)		

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
200	同和(部落差別)問題	残された日記	2002	早坂は、突然妻を亡くし、立ち直れないまま毎日を送っていた。偶然見つけた、妻の日記から、「本間みつえ」という人を知る。同和地区でたくましく生きる女性の存在を知り、共に生きる意味を見出す姿を描く。
		(56分)		
201	同和(部落差別)問題	明日があるから	2001	三重県の人権教育のために制作された作品。社会部に配属された新米記者の西村みのは、高齢者問題の取材のため訪れた老人ホームで、そのホームで働いている佐藤まさに出会い、彼女の生き方に興味を持つ。
		泣き虫記者と三冊のノート (28分)		
202	同和(部落差別)問題	同級生	2002	小学五年生早苗は、父の転勤により東京から滋賀県に引っ越してきた。そこは、父の故郷だが、早苗は馴染めず友だちもできない。和太鼓クラブへ入部を希望するが、父は強硬に反対する…。
		(30分)		
203	同和(部落差別)問題	ひとりひとりの空	1993	商事会社の部長の父親、母親、OLの長女、中学生の次女。そんな平凡な一家の一人一人が会社、学校、地域社会の中でさまざまな差別問題にであう。その中で精一杯努力していく一家の姿を明るいドラマで描き、問題の解決に向け、共に考えていく。
		(54分)		
204	子ども	わすれるもんか	1993	クリスマスイブに開かれた目の不自由な正彦のギター演奏会に集まった満員の聴衆を感動させたものは…幼稚園の元先生や元番長健治…心温まる物語
		(40分)		
205	人権全般	見えない凶器・偏見	1993	「人づてに聴いた事柄は真実がわかるまでは態度を保留すべきだ」とは、ドイツの経済学者シュレジンガーの言葉。これが本当の作品のねらいである。受刑者を父にもつ一家を巡って町の人々が予断による悪意を投げかける中で、偏見について考える。
		(31分)		
206	人権全般	私たちと人権	1991	私たちは家庭生活を営むとき、知らず知らずのうちに家族や、地域の人たちの人権を侵すことがあります。生活での身近な人権問題を考える。
		—家庭編— (26分)		
207	人権全般	未来からのメッセージ	1991	スーパーマーケットの経営者が、娘の推薦で被差別部落出身の青年を雇用しようとする、周囲の人々から強い反対を受け、迷いが生じてきた。だが、ある日、考えを変えるような夢をみた…。
		(25分)		
208	同和(部落差別)問題	Meet theヒューマンライツ	2002	日頃あまり意識していない「人権」本作品は6人の若者たちが、人権問題に取り組んでいる人や当事者の人たちと実際に話し合い、話を聞き、事実を知り、率直に話し合う。
		若者たちが出会った人々 (27分)		
209	同和(部落差別)問題	ヒューマン博士と考えよう	2006	差別されてきた人々の歴史と暮らしに焦点を当て、歴史の中で作られた差別や偏見の解消につなげる。
		—差別から人権の確立へ— (28分)		
210	人権全般	世の中すべての人々のために	1998	第二次世界大戦のひげきの中から生まれた人類のもっとも高邁な理想の一つ、それが世界人権宣言です。この基本的な国連文書は、あらゆる社会を判断する尺度となっている。
		—世界人権宣言ができるまで— (30分)		
211	その他	天皇陛下・古稀をお迎えになって	不明	古稀をお迎えになった・天皇陛下の70年間の記録
		(40分)		
212	人権全般	参加型学習ビデオⅡ「人権」	2004	人権研修におけるファシリテーターの役割と具体的なアクティビティを紹介する。
		ファシリテーターへの第一歩 (30分)		
213	人権全般	人権感覚のアンテナって?	2006	自らが人権感覚のアンテナに気付き、人権が尊重される社会を目指す。
		(39分)		

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
214	<欠番>			
215	同和(部落差別)問題	二つめの門 一枚の調書から (43分)	1996	父が死んで故郷に戻り再就職したミドリは、住所変更届を提出することになっていたが…伊東はその用紙を見て眼をむいた。企業の管理用紙が投げかけた波紋をドラマで描き、内在する人権問題点を考える。
216	同和(部落差別)問題	ザ・会社 —えせ同和行為をなくすために— (30分)	1999	えせ同和行为による被害は、どの会社にも起こりうる可能性がある。これに直面した担当者を主人公に、何に悩み、どう対処し、どう解決したかを描く。実際のえせ同和行为への対応を解説する作品。
217	子ども 小学生	校長先生が泳いだ (20分)	2000	足の不自由な明るい少女が水泳大会に出場することになった。仲間たちの熱い声援、校長先生のすばらしい愛情は、いつまでも心に残る。
218	子ども	友情のキックオフ (27分)	1997	小学校のサッカーチームにすごい選手が入ってきた。転校生の誠だ。サッカーと友情をバックにいじめや差別を許さないことを強く訴える。
219	同和(部落差別)問題	大山君、奮戦 (56分)	1998	新任の大山は、企業同和(部落差別)問題研修担当となった。彼の前には様々な試練や困難が待ち受けていた。一つ一つ乗り越える大山君の姿を描く。
220	人権全般	公正な採用と選考 (26分)	2001	新たに採用選考を任されることになった女性担当の活動をドラマ構成で描き、公正な採用選考のあり方を見直し忘れられている原点を理解する。
221	人権全般	採用と選考 —もう一度見直してみませんか— (26分)	2000	ある会社の人事部を舞台に「募集」「選考」「面接」各場面を設定し、公正な採用選考のための重要なポイントを提起。公正な採用は優秀な人材の確保にもつながる。
222	同和(部落差別)問題	サンセット・サンライズ (49分)	1998	新しい感覚で民宿経営に取り組もうとしている女性の家族を舞台に、その家の娘の危機を救った同和地区出身の青年と姪との結婚問題をめぐって、とまどい揺れ動く家族や周囲の人々が織りなす人間模様等を描き、共に生きることの必要性を訴える。
223	人権全般	公正な採用選考をめざして (28分)	2006	誤った固定観念にとらわれた人事担当者が、同僚や応募者とのやりとりの中で、採用選考の根本に立ち返り、より良い採用選考を目指す。
224	同和(部落差別)問題	父さんが泣いた日 子どもたちのホント親たちのホント (28分)	2002	家族ぐるみで付き合いをしていた安田家と岡本家。ある事件がきっかけで、仲たがいをすることになってしまった。その訳は…。人権を身近な問題として考えてもらう。
225	人権全般	公正な採用って? (29分)	2004	公正採用選考人権啓発推進委員に任命された川崎紀子、先輩社員の投げかけた疑問に戸惑いながらも、役割を全うしようと研究を始める。「職業安定行政機関との連携」「公正な採用選考システムの確立」「経営問題と人権問題の展望」など、整理しながら学んでいく。
226	同和(部落差別)問題	洪染一揆 —明日に架ける虹— (50分)	2004	人間としての誇りに命を賭けた人々と一揆の顛末を描く。1856年に岡山で被差別部落の人々が平等と人間の誇りを守るために起こした一揆をアニメーション化。

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
227	同和(部落差別)問題	こんど逢うとき (教育映像祭優秀作品) (55分)	2004	日系3世の尚美が日本に部落差別や外国人差別があることを知る。同和(部落差別)問題に対して正しい理解と認識を深め、いじめ問題を含め人権とは何かを学習する。
		明日への彩り (55分)		
228	同和(部落差別)問題	明日への彩り (55分)	2007	隆は昼工場で働きながら定時制高校に通っている。クラスメート則子からアパート探しを頼まれる。則子は同じ職場で働いていたが、差別を受け辞めていった友だちのためだった。
		「私」のない私 同調と傍観 (30分)		
229	人権全般	「私」のない私 同調と傍観 (30分)	2003	ドラマと解説の二部構成で問題を提起している。人権研修やワークショップでの活用に最適な、新しいタイプのビデオ教材
230	子ども	やめよう! ネットでのウソと悪口 (27分)	不明	インターネットでは相手には、声の大きさや、顔の表情を読み取ることができない。インターネットを使うとき多二人迷惑をかけたり、お互いに不愉快な気持ちにならないように、上手に利用するにはどうしたら良いのかを紹介している。
		ひかり (50分)		
231	同和(部落差別)問題	ひかり (50分)	2002	高校生の光平は、先輩である映像作家のドキュメンタリー撮影の手伝いに、ある被差別部落を訪ねる。そこでおなじ高校生が未だに差別に苦しんでいることを知り、それぞれ自分の中の差別意識を見つめ、自分勝手な思いこみがいかに差別とむすびつくかに気づく。
		アニメ 一人ぼっちの狼と7匹の子やぎ (22分)		
232	子ども 幼児 小学校 低学年	アニメ 一人ぼっちの狼と7匹の子やぎ (22分)	2001	森に嫌われ者でひとりぼっちのオオカミが住んでいた。ある日オオカミは、子ヤギたちを食べようとヤギのうちに忍び込むが…。森の中で仲間はずれにされたオオカミを通してやさしさとは何かを考える。
		アニメ よっちゃんの不思議なクレヨン (アジア太平洋映画祭参加) (22分)		
233	子ども 幼児 小学校 低学年	アニメ よっちゃんの不思議なクレヨン (アジア太平洋映画祭参加) (22分)	2000	よっちゃんは、おばあちゃんから不思議なクレヨンもらった。その帰り道、森にさしかかったとき、雨が降ってきた。よっちゃんはクレヨンで、赤い傘と青い空を画用紙いっぱい描いた…。
		アニメ ぼくだって、きれいにしたいんだ (15分)		
234	子ども 小学校	アニメ ぼくだって、きれいにしたいんだ (15分)	1998	小学校三年生の正夫は、最近、すすけた服を着ている。すすけのマーヤンとあだ名をつけられ、からかわれたりいじめられたりするようになった。その正夫が、ある日からぷつぷりと学校に来なくなった…。
<del>235</del>	<del>&lt;欠番&gt;</del>	<del></del>	<del></del>	<del></del>
236	同和(部落差別)問題	部落の心を伝えたい(第8巻) ぬくもりを感じて (30分)	2008	中倉茂樹さん29歳 山と川に抱かれた徳島県吉野川市に生まれた。現在、警備会社で働きながら、「部落差別を無くすることに、人生を賭けたい」と講演活動を続けている。
		部落の心を伝えたい(第9巻) 私からはじまる人権 (27分)		
237	同和(部落差別)問題	部落の心を伝えたい(第9巻) 私からはじまる人権 (27分)	2008	柴原浩嗣さん43歳、妻千雅子さんともに人権問題に深く関わる人生を選択した。三人の子どもたちに恵まれた今、一番の問題は小学六年生になった子に部落出身をどう伝えていくかということ。「私からはじまる人権」の実践であり、「そして、あなたは?」と問う。
		部落の心を伝えたい(第10巻) えびす舞に思いをのせて (28分)		
238	同和(部落差別)問題	部落の心を伝えたい(第10巻) えびす舞に思いをのせて (28分)	2008	辻本一英さん55歳、被差別民の生活文化や伝承芸能の調査研究と掘り起こしの取組をライフワークとしている。地元では自主夜間学校、芝原生活文化研究所などを主宰しながら、阿波木偶箱回しを復活する会の仲間とともに、講演活動を行っている。

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
239	子ども	いじめゼロをめざして	2008	お父さん、お母さん、先生、子どもたちの心の叫び、届いているだろうか？いじめ根絶には日常の中で悩みを持った子供のSOSを速やかにキャッチし、対応することです。いじめにあった少女のドラマを通じて、家庭と学校の連携の大切さを訴える。
		(30分)		
240	子ども 中学生	いじめを克服する	2008	いじめをひとりで抱え込んで苦しんでいる子どもたちが非常に多いようです。この作品では元いじめられっこたちがいかにいかにいじめを克服したか、その体験を語ります。
		(15分)		
241	子ども 中学生	今、中学生として	2008	いじめ根絶は非常に難しい問題です。今を生きる中学生は「いじめ」「友だち」についてどう考えているでしょう。中学生に考えを聞かせてもらった。
		(14分)		
242	子ども 中学生	いじめ・親として	2008	上履きのまま帰宅した娘(中2)の様子の変化から父と母は、わが子へのいじめに気付く。しかし、本人はそのことを認めようとはしなかった。そこで両親は…。わが子がいじめにあったとき、親はどうしたら良いのか。その基本姿勢を示唆する。
		(30分)		
243	子ども 中学生	小さな一歩から	2008	養護学校を取材し、そこで生活する障がい者の学習風景を紹介。ボランティア活動に参加している中学生たちの様子をドキュメント。とまどいの中から見いだした者は…。
		(20分)		
244	高齢者	春ふたたび	2008	祖父が「再婚するつもりだ」と切り出したところ、長男夫婦と嫁いでいる長女から反対ののろしがあがった。その中で孫娘だけは「私、おじいちゃんの味方だからね」と言ってくれた…。心温まる物語を通じて、お年寄りの生き甲斐の問題を考える。
		(30分)		
245	子ども 中学生	援助交際を考える	2008	増加する性非行。身も心も傷つくのは女性なのに…。取材による再現映像と、子どもたちの生の声で構成。援助交際＝性の商品化であることを示し、性非行予防を訴える。
		(20分)		
246	子ども	教師のための 不登校Q&A	2003	先生方が日々疑問に思っている不登校に関することや、対応に苦慮されていることについて答えるビデオである。不登校体験者と親御さんの本音も交えている。
		(22分)		
247	子ども	いじめへの挑戦 —学校・家庭・地域のスクラム—	2008	いじめをなくすには、学校と家庭の信頼関係のもとに手を携え、「いじめを許さない」「見て見ぬふりをしない」といった固い決意で取組を行うことが大切です。この視点からいじめ防止運動を勧めてきた町の、いじめへの挑戦の歩みを描いている。
		(32分)		
248	子ども 小学校 高学年	小学生の人権学習シリーズ 「人権」って何だろう	2004	人間が生まれながらにして持っている基本的な権利で、誰もが平等に幸せに生きる権利を持ち、誰も侵してはならない人権について、五年三組でのドラマを通して、問題提起をし子どもたちに考えてもらう。
		(14分)		
249	人権全般	はだしのゲン	2008	誰でも親しめるわんぱく少年ゲンの姿を生き生きと描き、戦争のむごさ、恐ろしさを、まざまざと表現して大きな反響を呼んだ、中沢啓治原作の劇画の映画化である。
		(14分)		
250	子ども	見上げた青い空	不明	中学生の、巧妙かつ残酷ないじめの現実、そして、いじられる側もいじめる側も苦しんでいる。いじめの本質を直視して、改めていじめについて考える。
		(43分)		

## 人権ビデオライブラリー 一覧表

## 《VHS》

番号	分野	題名・制作者名(時間)	発行年 取得年	内 容
251	高齢者	私たちの声が聞こえますか 社会福祉施設等における人権 (30分)	2007	女優渡辺美佐子の「ひとり芝居」を中心に、施設職員の人権意識を高める必要性・手法等に関する専門家へのインタビューや、人権意識を高める取り組みとして、実際、施設内で行われた活動の紹介
252	子ども	ひとみ輝くとき (教育映像祭優秀作品) (35分)	2009	子どもの世界で起きているいじめや虐待の問題を大人が自分のこととして解決を考えられるため、また、子どもたちがいじめの構造を知って、自分の立場から考え、みんなで話し合いが出来るための作品である。
253	子ども	いじめから逃げない (19分)	2008	いじめの傍観者になり、関わりたくない、いじめられている人の痛みを考えたくない。そう思いいじめを見逃している自分に気づかせることのできる作品である。
254	人権全般	傷つけられる思春期 —子どもとの会話を取り戻すために— (25分)	2008	2008年6月に発生した秋葉原無差別殺傷事件を背景に、親や周囲の大人と思春期の子どもとの関わり方を扱った作品である。
255	人権全般	人権を行動する —その時あなたはどうしますか— (25分)	2007	人権を守ることの大切さがわかっていながらなかなか行動に移せない。このビデオでは3つのケース(①セクハラ ②個人情報保護 ③部落差別)を設定して、その分岐点を示し行動するかしないかの理由を考えてもらう。
256	人権全般	私の好きなまち (35分)	2009	東京からふるさと神戸に戻ってきた不動産業の家族。娘は関西弁を笑ったことでいじめに遭い、母は姑と家事で対立。隠された靴を見つけてくれた同級生は同和地区出身だったことから家族に波紋が…。差別のない町にしようと、父が立ち上がる。
257	同和(部落差別)問題	紡ぎだす未来 ～共に生きる～ (35分)	2007	ある日、突然、父親から祖父母が部落出身であったことを告げられた会社員の自分は、初めて差別される不安に襲われる。その一方で身近に偏見や差別によって排除される在日の存在に気づく。
258	外国人	ぶらく新世代シリーズvol1 風の人になりたい (37分)	2009	環境教育プランナー岡本公介の米国の旅に密着。インディアン居留区や黒人解放の地で、子どもたちの教育に命をかける決意をする姿を描く。
259	同和(部落差別)問題	ぶらく新世代シリーズvol2 ダリットに学ぶ部落の心 (36分)	2010	反差別国際運動で働く板東希が、ふるさと和歌山からのインド訪問によるスタディツアーを引率する。カースト制度が残るダリットの地から、日本のかつての被差別部落との類似性に気づき、参加者も連帯への思いを強くしていく。
260	同和(部落差別)問題	ぶらく新世代シリーズvol3 出会いを紡ぐ (30分)	2010	米国留学の経験を持つ川崎那恵とピースボートで世界一周した武田緑は、互いにリスペクト。川崎は部落の暮らしを書き残そうとお年寄りに聞き取りを始める。武田は人権教育のネットワークづくりに取り組む。
261	人権全般	この空の下 (42分)	2009	町内会長の役が回ってきた家族、そんなとき、ゴミ出しを巡って外国籍の市民が疑われる。発達障害の子どもを抱える近所の悩みや会社人間だと思っていた同僚が介護を学んでいると知る。住民間の偏見や壁をなくし共に生きる町をつくろうとする家族の姿を描く。